

## 謹んで 新年のお喜びを申し上げます

年頭にあたり、組合員のみなさま並びにご家族のご多幸を、  
心よりお祈り申し上げます。また、お取引先および

関係諸団体のみなさまには、日ごろより

コープながのの事業・活動に、ご理解・

ご支援を賜り、厚く御礼申し上げますと

ともに、本年が飛躍の一年となりますよう

ご祈念申し上げます。



世界的なパンデミックを引き起こした新型コロナ感染症でしたが、社会は With コロナ・コロナとの共存へと変わり、人々の流れや日常が戻りつつあります。組合員によるさまざまな取り組みも、コロナ禍で定着した WEB の活用を織り交ぜ、実際に集う企画とともに多様な参加の場が持てるようになってきました。

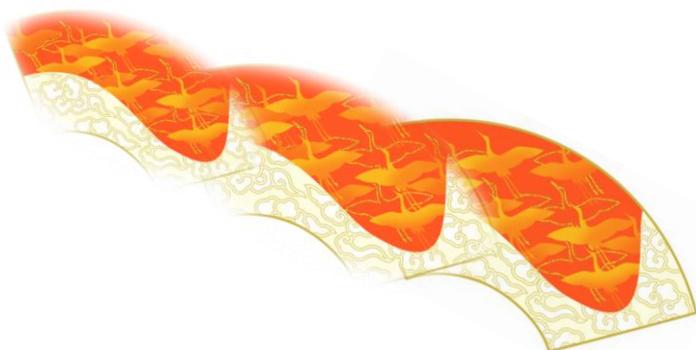
一方で、エネルギーや食品をはじめとした物価の上昇は、わたしたちの生活を直撃するとともに、貧困や格差の拡大、将来への不安をより深刻なものとしています。助け合いの組織である生協が果たすべき役割は、ますます重要となります。コープでは、全国の生協と協力した「くらし応援キャンペーン」の展開や長野稲里店の改装などをすすめてきました。今後も、組合員のくらしを応援し役立つ事業を目指して取り組んでまいります。

世界では、長引くロシアとウクライナの戦争、中東での紛争の激化など、微妙なバランスの中で積み上げられてきた世界の秩序が崩れ、国連加盟国の大多数の賛成で誕生した“SDGs”の理念とは逆行する事態が広がっています。武力による支配は報復の連鎖を生み、市民の命とくらしを奪います。想定を超える地震や台風などの自然災害を未然に防ぐことは困難ですが、戦争や紛争は、わたしたちの努力で無くすことができます。“平和でより良いくらし”は、コープの大切なテーマです。

コープながのの組合員は33万人を超え“協同”の輪が大きく広がりました。コープが、今後も未来に向かって組合員のくらしや地域社会に貢献し続けるため、コープデリグループの新たな指針となる“ビジョン 2035”の検討をすすめています。10年後のコープのありたい姿を、多くのみなさんの参加で作りに上げていきたいと思っております。

本年も、社会が直面する様々な課題の解決に貢献する“SDGs”の推進とともに、組合員のくらしに寄添った事業と活動をすすめて参ります。

みなさまの変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



2024年 元旦  
代表理事 理事長 太田栄一